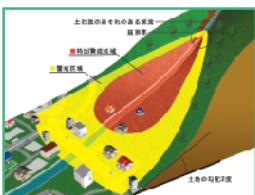


# 土砂災害危険箇所とは

## 土石流危険渓流



土石流による被害



H11.9.15豪雨災害より

土・石・砂などが、集中豪雨などの大量の水と混じり合って、津波のように流れ出してくれるのが土石流です。流れの先端部に大きな石があることが多いので、破壊力も大きく、またスピードも速いため、悲惨な被害をもたらします。

このような被害をもたらす恐れるある渓流を、土石流危険渓流といい、現在、岐阜県に2,748箇所あります。

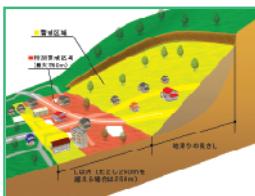
## 急傾斜地崩壊危険箇所



土石災害は大雨や地震の影響で発生します



## 地すべり危険箇所



雨により地中にしみこんだ水分が土の抵抗力を弱め、斜面が突然崩れ落ちるのが、ガレ崩れ(急傾斜地崩壊)です。崩れ落ちるスピードが速いため、逃げ遅れる人が多く、死者の割合も高くなります。地震が原因で起きた場合もあります。

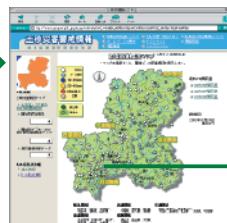
このような被害が生じる恐れるある箇所を、急傾斜地崩壊危険箇所といい、現在、岐阜県に2,006箇所あります。

粘土などの滑りやすい層に地下水が作用し、上側の地面がそっくり滑り落ちるのが地滑りです。滑り落ちるスピードはゆっくりですが、広い範囲にわたって地面が動くため、家や道路や田畠などが広範囲で被害を受けます。

このような被害が生じる恐れるある箇所を地すべり危険箇所といい、現在、岐阜県に78箇所あります。

## インターネットで土砂災害警戒情報が分かります

<http://www.sabo.pref.gifu.jp/>



土砂災害  
警戒  
情報



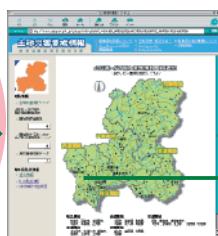
携帯電話からもアクセスできます

<http://www.sabo.pref.gifu.jp/h/>

### 雨量の情報を見ます

左のアドレスにコンピュータでアクセスすると、まずトップページが出てきます。ここで「全域雨量概況マップ」のボタンをクリックすると、各地区的雨の状態を見るることができます。

土砂災害は、雨の量と深いかわりがあります。雨量の情報を参考にして、危険回避に努めてください。



### 土砂災害の警戒情報を見ます

トップページから「土石流・ガレ崩れ警戒情報選択」ボタンをクリックすると、土砂災害危険箇所の状態を知ることができます。初めの画面で地区を選び、出てきた画面の地域名付近にマウスを当てると、該当地区の土砂災害警戒情報を見ることができます。

左のアドレスにアクセスすると、トップページで、最新の防災情報を見ることができます。携帯端末は、iMode、EZweb、J-Skyのどれでも使用できます（機種によっては、表示できない場合があります）。